

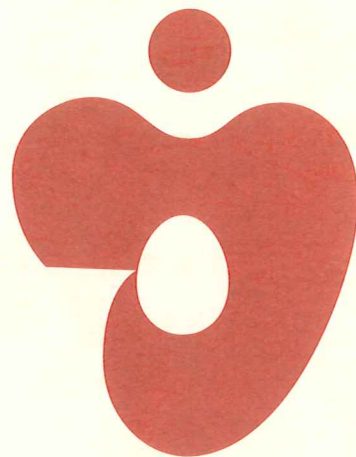
ISSN 1344-7505

# 九州看護福祉大学紀要

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare

Vol. 10 No. 1

平成19年度



九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

# 目 次

## 1. 原著論文

### 【短 報】

妊娠・産褥期における気分・感情変化とマタニティブルーズ

—POMS (Profile of Mood State) 尺度を用いて— …… 原田美智、松下年子、大浦ゆう子 …… 3

新卒看護師が就職後1年間で獲得した看護実践能力

—自己評価と他者評価の比較— …… 齊田菜穂子、阿蘇品スミ子 …… 13

### 【研究ノート】

「がん看護論」の授業展開における「講義評価票」の有効性

—看護学生を対象として— …… 石原 和子 …… 21

## 2. 報 告

母性看護実習を充実させるための効果的な事前準備に関する検討 第一報

～実習終了後の四年生へのアンケートから～ …… 緒方妙子、坂井邦子、江島峰子、原田美智 …… 31

母性看護学実習を効果的にするための事前準備に関する検討 第二報

～三年次演習前・演習後・実習後アンケート結果から～

…… 坂井邦子、緒方妙子、原田美智、江島峰子 …… 41

看護技術項目間の関連性に関する基礎研究

—肝硬変の看護技術選択における看護師と学生の比較— …… 柴田恵子・藤田美貴・上妻尚子

吉岡久美・藤崎資子・米村敬子 …… 51

## 3. 研究活動

平成19年度九州看護福祉大学教員 研究活動報告一覧 …… 65

平成19年度九州看護福祉大学大学院 看護福祉学研究科 修士論文一覧 …… 89

九州看護福祉大学紀要 投稿内規および執筆要領 …… 90

Contents …… 91

編集後記 …… 93

**The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare**  
**Vol.10, No.1 March 2010**

**[ Original article ]**

Evaluating emotional changes and maternity blues during pregnancy  
Michi Harada Toshiko Matushita Yuko Oura3 ----- 3

Clinical Nursing Performances of Newly-Graduated Nurses:  
A Comparison of Their Self-evaluations with Others' Evaluations  
Nahoko Saita Sumiko Asoshina ----- 13

**[ Study Notes ]**

Effectiveness of Class Evaluation Sheet in Class Development  
of Oncological Nursing for Nursing Students  
Kazuko Ishihara -----21

**[ Study Report ]**

Analysis on the Effective In-Advance Preparation for Enhancing the Maternity Nursing Practicum (1st Report)  
– Based on questionnaires on fourth-year students after completing the clinical training –  
Taeko Ogata, Kuniko Sakai, Mineko Ezima, Michi Harada ----- 31

Analysis of the In-advance Preparation for Effective Maternity Nursing Practicum (2nd report)  
– Based on questionnaires on the third-year students  
before and after workshops and after clinical trainings –  
Kuniko Sakai, Taeko Ogata, Michi Harada, Mineko Ejima ----- 41

Basic study on correlations among nursing skills: comparison of the selection of nursing skills  
for liver cirrhosis between nurses and students  
Keiko Shibata, Miki Fujita, Naoko Kouduma, Kumi Yoshioka  
Motoko Fujisaki, Keiko Yonemura ----- 51

## 編集後記

本号は記念すべき第10巻ですが、種々の事情により編集作業が大幅に遅れてしまいました。投稿者ならびに査読者の皆様に大変ご迷惑をおかけしたことを、この場を借りてお詫び申し上げます。また、そのような状況の中、査読者からは何度も丁寧な査読と建設的な意見をいただき、投稿者も十分それに応じて論文を修正されました。おかげさまで、それぞれにいい形で論文を仕上げ、【原著】2編、【研究ノート】1編、【研究報告】3編の計6編を掲載することができました。今回査読にご協力いただきました先生方ならびに投稿された先生方に、紀要編集委員会から厚く御礼申し上げます。

このように定着してきた査読システムですが、いくつかの問題点も指摘されています。さらに投稿しやすい本学ならではの紀要にすべく、本年度は投稿内規や査読システムの一部改正を委員会内で十分に検討しました。次号は2009年・2010年合併号として、リニューアルした査読システムを導入する予定です。紀要編集委員会が先生方による研究の応援団、さらに、研究者間の交流の橋渡しとして機能することを目標に、編集業務に努めていきたいと思っております。改正した査読システムが、本学教員、とくに若い研究者たちの研究を活性化し、研究者間の交流や連携のきっかけとなることを祈っております。

平成22年3月に、本学は、看護学科・社会福祉学科の第9期生、リハビリテーション学科は初めての卒業生を送り出します。また、大学院（修士課程）では、看護福祉学研究科看護学専攻の第6期生、精神保健学専攻の第4期生が卒業します。一方、平成22年4月からは、新学科として鍼灸スポーツ学科と口腔保健学科が新たにスタートいたします。ますます本学教員が関与する研究領域の多様性が広がり、にぎやかになってくると思っています。研究のおもしろさ、論ずることのすばらしさ、楽しさを感じることができる本学の集合体として、本学紀要をもっと発展させていきましょう。次号への多くの投稿論文をお待ちしています。

(紀要編集委員一同)

平成21年12月

第10巻紀要編集委員会	委員長	齋田 和孝 (看護)
	委員	山本 恵子 (看護)
	委員	赤星まゆみ (社福, 平成20年)
	委員	姫野 健二 (社福, 平成20年)
	委員	金 蘭九 (社福, 平成21年)
	委員	水間 宗幸 (社福, 平成21年)
	委員	二宮 省悟 (リハ)

---

九州看護福祉大学紀要 第10巻 第1号  
The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare Vol.10 No.1

平成22年3月

発行者 九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

〒865-0062

熊本県玉名市富尾888番地

888 Tomio, Tamana-shi,

Kumamoto 865-0062, Japan.

TEL 0968(75)1800

FAX 0968(75)1811

紀要編集委員代表 齋田 和孝

印刷所 株式会社 ベストパッケージ

〒864-0025

熊本県荒尾市高浜字前1825-20

TEL 0968(68)7710

FAX 0968(68)7713

---